

各関係機関の長
各病害虫防除員 殿

宮崎県病害虫防除・肥料検査センター所長

令和4年度病害虫防除情報第6号

果樹カメムシ類について、各地域の発生状況を把握しながら適切な防除指導をお願いします。

果樹カメムシ類の発生量が多くなり、また果樹園への飛来時期も早くなることが予想されています。早期発見に努め適期防除を行いましょう。

- 1 作物名 果樹
- 2 病害虫名 果樹カメムシ類(チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ)
- 3 発生状況(経過)
 - 1) 7月下旬のヒノキ毬果(きゅうか)口針鞘数調査の結果、1果当たり平均口針鞘数は23.6となり、平年の1.98を大きく上回り過去最多となった(図1)。ヒノキ・スギ毬果を餌として増殖する果樹カメムシ類の発生量は今後多くなることが予想される。
 - 2) ヒノキからの離脱予測日は多くの地点で、昨年より早いと予想される(表1)。
 - 3) フェロモントラップ及び予察灯における果樹カメムシ類の誘殺数は平年並である(図3、4)。
- 4 防除上の注意
 - 1) 飛来数はほ場による差があるため、今後の飛来動向に注意し、早期発見に努め、発見したら薬剤散布を行う。
 - 2) 果樹カメムシ類は夜行性のため、農薬散布は夕方もしくは早朝に行うと効果的である。

表1 ヒノキ毬果口針鞘数から予測された果樹カメムシ類離脱予測日 R4.8.3時点

番号	採取場所	採取日	平均口針鞘数(本/果) (X)	離脱までの日数(日) (Y)	離脱予想日	R3口針鞘数 (本/果)
1	宮崎市高岡町	7月21日	9.4	21	8月11日	0.4
2	日南市	7月26日	68.9	0	7月26日	0.1
3	小林市	7月22日	14.8	0	7月22日	0.1
4	西都市	7月27日	0.3	45	9月10日	12.1
5	川南町	7月27日	7.9	26	8月22日	0.1
6	日向市	7月25日	6.6	31	8月25日	0.02
7	延岡市	7月27日	57.6	0	7月27日	4.6
	平均		23.6	17.6	8月11日	2.5

※1 調査は50果、ヒノキ毬果の境目の口針鞘数を計測。

※2 予測離脱日は福岡県農業総合試験場が開発した予測式より算出した。

$$Y = 54.17 - 3.776X + 0.01937X^2$$

Y: 毬果採集日から離脱までの日数、X: 毬果採集日(7月下旬)の口針鞘数

※3 毬果は1果当たりの口針鞘数が25本以上になると餌として適さなくなり、餌不足になったカメムシはヒノキから離脱して果樹園に飛来する。

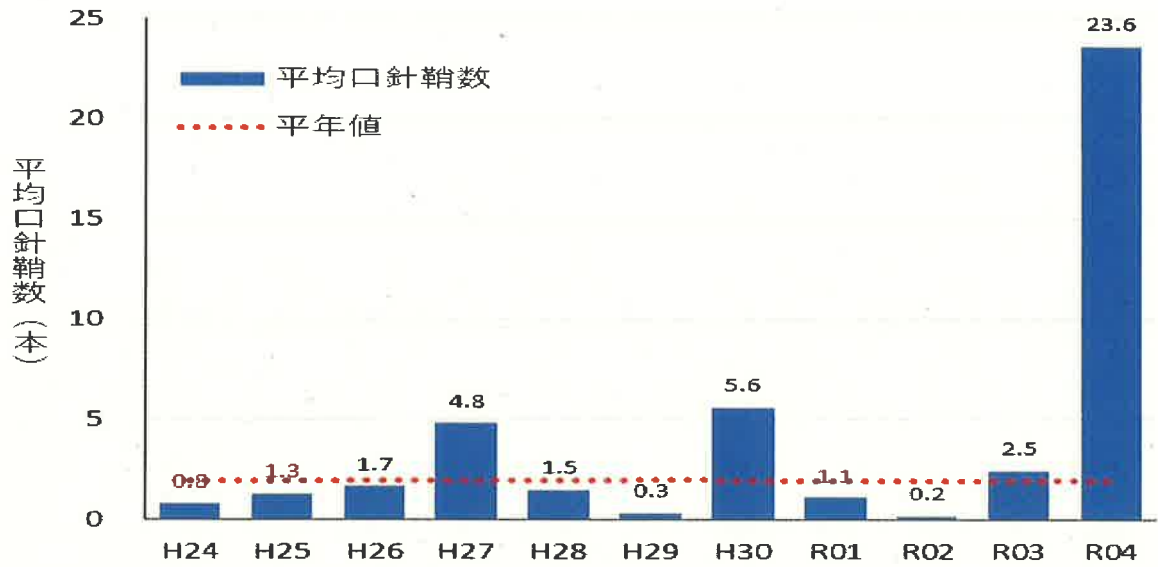


図1 ヒノキ毬果の平均口針鞘数の年次推移

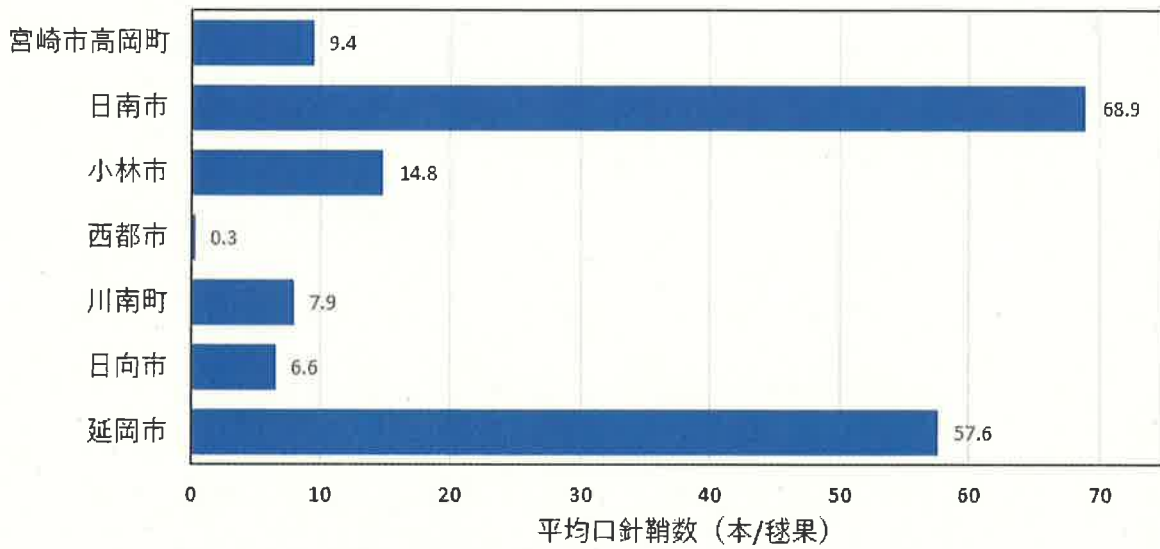


図2 令和4年度調査地点別口針鞘数

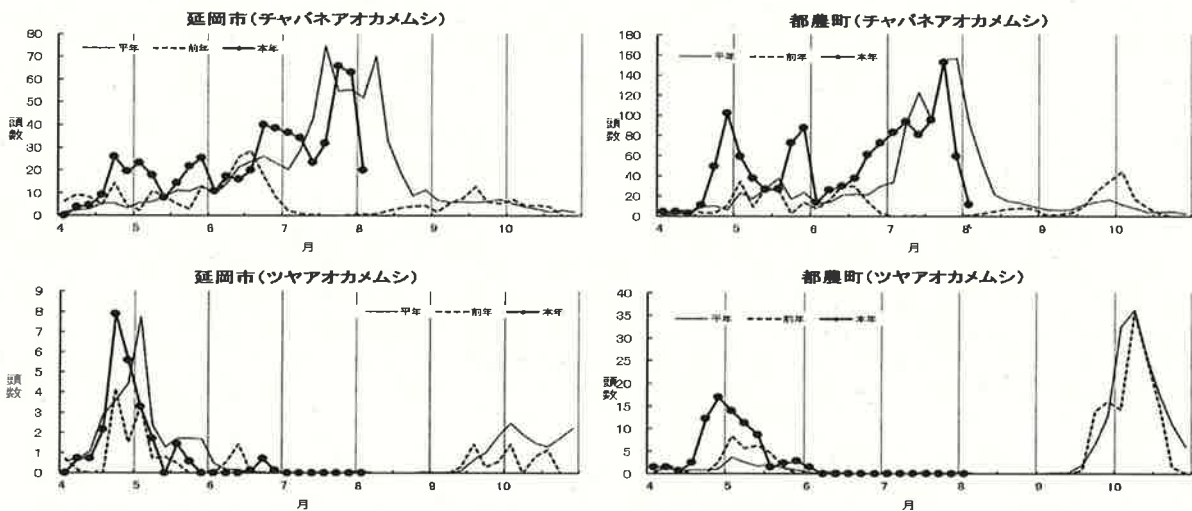


図3 フェロモントラップにおける果樹カメムシ類の誘殺数

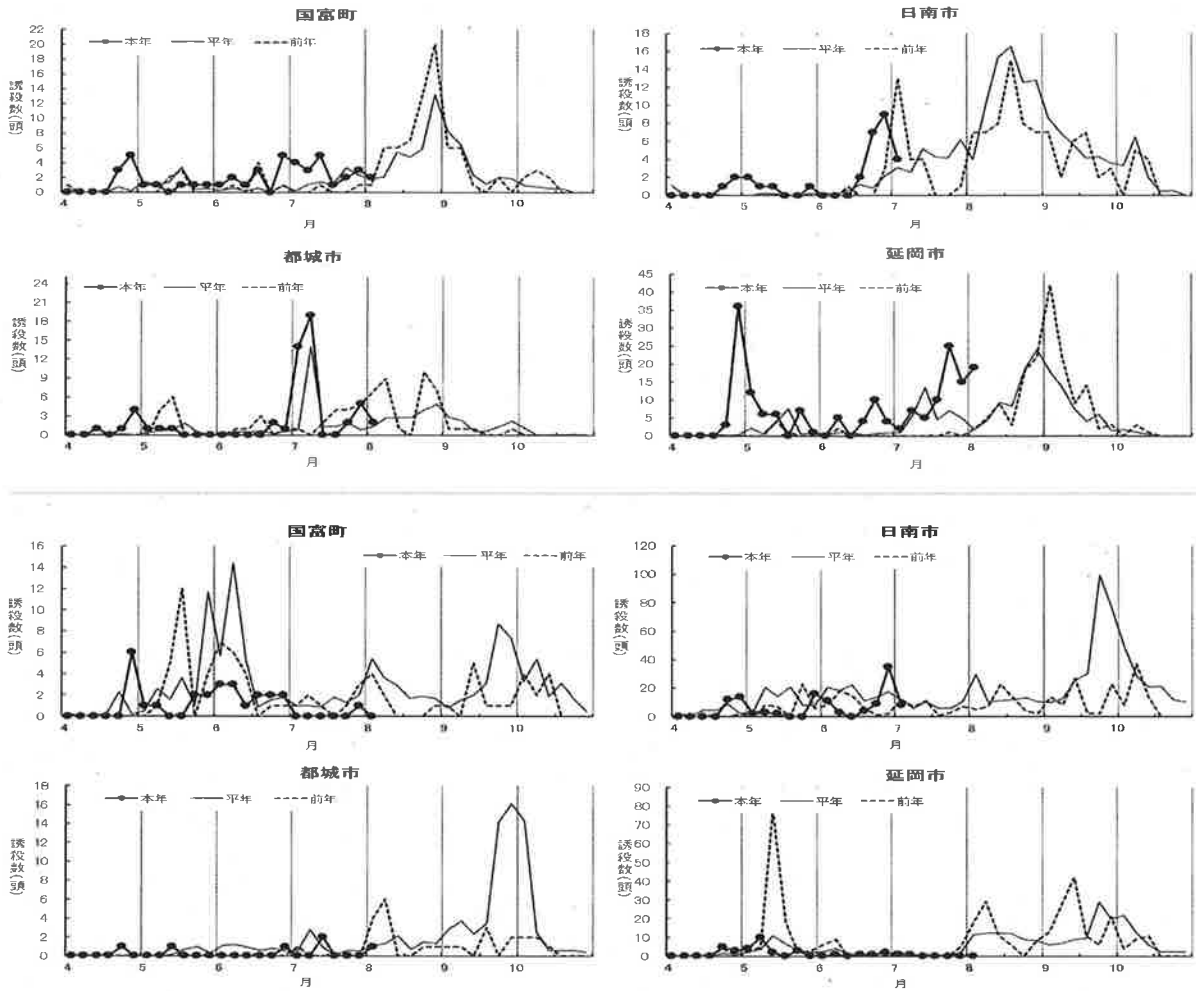


図4 予察灯における果樹カメムシ類の誘殺数
(上：チャバネアオカメムシ、下：ツヤアオカメムシ)

5 その他

6月1日から8月31日の3か月間、農薬危害防止運動を実施しています。農薬散布にあたっては、ラベル表示の確認を十分に行い、農薬使用基準を遵守し、危害防止に努めましょう。

《連絡先》

宮崎県総合農業試験場 病害虫防除・肥料検査課
(病害虫防除・肥料検査センター) 榎本・久野

TEL : 0985-73-6670 Fax : 0985-73-2127

ホームページ : <http://www.jpnpn.ne.jp/miyazaki>

E-mail : byogaichu-hiryo@pref.miyazaki.lg.jp